

報道関係者 各位

2018年12月13日
公益財団法人日本デザイン振興会

ものづくり中小企業の技術・素材を生かすデザイン8件が選出 2018年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞の受賞を発表

提案実現化・ヒット商品開発に向けてデザイナーと企業が協業開始

東京都が主催し、公益財団法人日本デザイン振興会(会長:川上元美、所在地:東京都港区)が企画・運営を行う「東京ビジネスデザインアワード」は、本日、2018年度のテーマ賞8件の受賞を発表しました。東京ビジネスデザインアワードは、東京都内のものづくり中小企業の持つ技術や素材等をテーマに、デザイナーから新規用途開発とビジネス全体のデザイン提案を募り、両者をマッチングして実現化を目指すコンペティションです。

第7回目となる本年度は、各社の持つ技術・素材など9件の「テーマ」に対し全国のデザイナーから全126件の提案が寄せられ、審査会による一次審査、テーマを提供した企業も交えての二次審査を経て8件のテーマ賞が選出されました。今後、企業とデザイナーが提案の実現化へ向けて取り組んでいきます。

なお、このテーマ賞受賞提案8件は、来年1月31日に一般公開で実施される提案最終審査に進み、受賞デザイナーがプレゼンテーションを行います。提案によっては試作品展示も行う予定です。当日に最優秀賞(1件・賞金100万円)、優秀賞(2件・各20万円)の結果発表・表彰式が行われます。

2018年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞(全8件) →別紙参照

提案最終審査について

今回決定したテーマ賞8件を対象とする提案最終審査は、それぞれのデザインを手がけたデザイナーによるプレゼンテーション形式で開催されます。当日はプレゼンテーション終了後に審査を行い、最優秀賞1件と優秀賞2件を決定し、結果発表と表彰式を実施します。

この提案最終審査は会場を一般に公開して開催します。一般からの観覧申し込みはメールにて受け付けます。

※ 当イベントのご取材詳細については、後日改めてご案内をさせていただきます。

日時:2019年1月31日(木) 14:00~17:00(開場13:30)

会場:東京ミッドタウン・カンファレンス Room7

(東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー4F)

申込:一般観覧希望者は、氏名/会社名/メールアドレス/電話番号を明記し、tokyo-design@jidp.or.jp へ申し込み。



昨年の提案最終審査の様子

公式ウェブサイト

www.tokyo-design.ne.jp/award.html

※ ロゴマークなどのビジュアルデータをご用意しています。下記までお問い合わせください。

一般からのお問い合わせ先:東京ビジネスデザインアワード事務局(公益財団法人日本デザイン振興会)

担当:桜井、塚田 E-mail:tokyo-design@jidp.or.jp Tel:03-6743-3777

報道関係のお問い合わせ先:株式会社オズマピアー

担当:角田、新井、鈴木 E-mail:jdp@ozma.co.jp Tel:03-4531-0214

2018年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞 (8件)

テーマ1: 着脱のしやすさと密着強度を兼ね備えた「ファスニング技術」

株式会社エージーリミテッド(港区)

提案: 簡単に付け外しできるファスニング技術を応用した、インテリアとしても楽しめる知育玩具

徳田 周太(プロダクトデザイナー)



テーマ2: “平切子”と“サンドブラスト”を掛け合わせた「特殊硝子加工技術」

GLASS-LAB(江東区)

提案: 特殊硝子加工技術で表現する体験型プロダクト

水島 由季菜(プランナー)[凸版印刷株式会社]、
清水 大輔(デザイナー)[SHIMIZUDESIGN]



テーマ3: ワックス(ロウ)のブレンドにこだわった「キャンドル製造技術」

東洋工業株式会社(江東区)

提案: 灯りと香りで想いを伝えるアロマキャンドルプロダクト

中村 知美(グラフィックデザイナー)[LURA Design Studio]



テーマ5: 多種多様なものづくりを自社内で可能とする「プラスチック加工設備・技術」

株式会社ラヤマパック(葛飾区)

提案: プラスチック加工設備・技術を活かした、新サービスとプロダクトの提案

岩沢 仁、岩沢 卓、岩沢 英里(デザイナー、プランナー)
[岩沢兄弟(有限会社)バッタネイション]



テーマ6: 伝統的な染技法“東京本染(注染)”による「両面染色技術」

東京和晒株式会社(葛飾区)

提案: 伝統的文様のアーカイブを活用した「手ぬぐいリノベーションプロジェクト」

清水 覚(プランナー)



テーマ7: 透明樹脂素材を立体的かつ本物の金属に見せる「立体視・金属調印刷」

株式会社技光堂(板橋区)

提案: 「立体視・金属調印刷物」を唯一無二の素材にするための事業提案

今井 裕平、林 雄三、木村 美智子、鈴木 杏奈(フラッグシップデザイナー)
[kenma inc.]



テーマ8: 金属の表面にデザインを付加する「彫刻・エッチング技術」

株式会社特殊阿部製版所(江東区)

提案: 産業技術が生み出す新たな伝統工芸「金切子」

清水 覚(プランナー/デザイナー)、大上 倫太郎(デザイナー)、
あべ しょうへい(アドバイザー)



テーマ9: 精油の魅力を引き出す「アロマブレンド技術」

GRASSE TOKYO(グラーストウキョウ)株式会社(江東区)

提案: 香りの魅力を楽しく学ぶプロダクトの提案

清水 覚(プランナー)、山根 準(プランナー)、山根 芽衣(イラストレーター)、
安次嶺 彩香(デザイナー)



※参考資料:「東京ビジネスデザインアワード」のこれまでの主な提案実現事例

「MASKING COLOR」 2012年度 テーマ賞

太洋塗料株式会社[大田区] × 小関 隆一[RKDS]

乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。 maskingcolor.com



「ペンダントライト」 2012年度 テーマ賞

廣田硝子株式会社[墨田区] × 玉置 潤平[Tamaki Design Studio]

大正時代から続く伝統的な硝子成型技法のひとつ「乳白あぶりだし技法」を使った照明器具。受賞後、数年の試行錯誤を経てパナソニックから製品化となった。中小企業が持つ新たな領域へのチャレンジ精神と、デザイナーの持つ提案力が日本を代表するメーカーからの発売に至った事例。 hirota-glass.co.jp



「FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞

カドミ光学工業株式会社[日野市] × 三浦 秀彦、久保井 武志[クラウドデザイン]

光学ガラスの特徴を活かした無宗教式に祀る「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルにあった新しい供養の様式を提案している。 fromnowhere.jp



「hal+(ハルト)」 2015年度 テーマ賞

株式会社ウキマ[板橋区] × 榎本 大輔、横山 織恵[hitoe]

Ω型の針金を中綴じに用いて吊るす機能を加えた製本加工「アイレット中綴じ」の技術を展開し、吊るす、紐を通すなどの工夫ができる多機能シールとして商品化した。手帳やブックカバー、ポストカードなどに貼ったり、デコレーションにも使える。カスタマイズやDIY嗜好に対応し、ワークショップ等の販促イベントも実施している。 hal-t.com



「wemo」 2016年度 優秀賞・テーマ賞

株式会社コスモテック[立川市] × 今井 裕平、林 雄三、木村 美智子[kenma inc.]

腕や手にペンで直接書く「手メモ」の問題解決としてウェアラブルメモを開発。バンドタイプとシールタイプの2種類を発表した。看護現場でのリサーチをはじめとして、農作業や高所作業、水産現場など、様々なシーンでの使用展開を提案している。バンドタイプは、発売開始から1年で10万本を売り上げるヒット商品に。 wemo.tokyo



「irodo」 2017年度 最優秀賞・テーマ賞

株式会社扶桑[葛飾区] × 榎原 美歩[株式会社GoodTheWhat]

様々な生地素材にアイロンなしで貼れる転写技術を用い、ユーザーが気軽にDIYやリメイクに活用できるシート。熱源を使わないため年齢を問わずに楽しめる。「生地をカスタマイズする」という今までにない新しい文化を発信している。 irodo.tokyo

